

第29回 林忠彦賞

Tadahiko Hayashi Award

作品募集

2019年 12月31日 (火) 必着!!

社会は心を撃つ写真をさがしています

Who is the next?



第28回(前回)受賞作「Otari - Pristine Peaks 山霊の庭」 野村 恵子

【賞】

ブロンズ像(笹戸千津子作「爽」)及び賞金100万円

【選考委員】

大石芳野 (写真家)

笠原美智子 ((公財)石橋財団アーティゾン美術館副館長)

河野和典 ((公社)日本写真協会出版広報委員、日本カメラ社編集顧問)

細江英公 (写真家、清里フォトアートミュージアム館長)

有田順一 (周南市美術博物館館長) 敬称略・五十音順

時代を共有する写真を撮り続けた林忠彦。

林の精神を継承し、それを乗り越え未来を切り開く
写真家の発掘を目的に募集します。



林 忠彦(1918~1990)

山口県周南市生まれ。代表作「太宰治」「織田作之助」らの作品で認められ、20誌以上の雑誌に発表する売れっ子作家となる。「日本の作家」「カストリ時代」など次々と発表。一方で日本写真協会の母体となる「写真家集団」発足に参加、秋山庄太郎と二科会写真部を創設するなど、プロ・アマを越えて写真家の育成にも力を注いだ。